

第 2 期 大阪狭山市  
子ども・子育て支援事業計画  
【さやまっ子のびのびプラン】  
令和 2 年度～令和 6 年度

令和 2 年度実績報告書

令和 3 年 9 月  
大阪狭山市

# 1. 教育・保育の量と提供体制の実績

事業内容	幼稚園、保育所、認定こども園及び地域型保育事業において、教育または保育を提供する
------	--

## 1号認定（教育利用：3歳～5歳）

（各年度4月1日現在）

			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R元年度)	R2年度
利用希望者	計画	A	669人	642人	611人	672人	684人	859人
	実績	B	840人	746人	815人	878人	860人	858人
	比較	B-A	171人	104人	204人	206人	176人	△1人
提供体制	計画	C	1,315人	1,272人	1,155人	940人	1,025人	1,153人
	実績	D	1,461人	1,471人	1,363人	1,093人	1,168人	1,149人
	比較	D-C	146人	199人	208人	153人	143人	△4人

（注）比較については、実績が計画を上回っている場合は正数表記、下回っている場合は△（マイナス）表記となり、利用希望者・提供体制とも計画を下回っているため、提供体制は十分といえる。

令和2年4月1日時点の利用希望者は、計画859人に対して実績は858人で、実績値が計画値を1人下回った。提供体制では、前年度と比べて計画は128人増加したが、実績では19人の減少となった。

提供体制の実績値が計画値を下回ったが、利用希望者の実績値よりは上回っており、十分な提供体制となっている。

## 2号認定（保育利用：3歳～5歳）

（各年度4月1日現在）

			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R元年度)	R2年度
利用希望者	計画	A	730人	701人	668人	736人	744人	734人
	実績	B	530人	593人	614人	645人	729人	773人
	比較	B-A	△200人	△108人	△54人	△91人	△15人	39人
提供体制	計画	C	485人	591人	688人	635人	750人	757人
	実績	D	491人	570人	569人	643人	757人	758人
	比較	D-C	6人	△21人	△119人	8人	7人	1人

（注）比較については、実績が計画を上回っている場合は正数表記、下回っている場合は△（マイナス）表記となり、利用希望者・提供体制とも計画を上回っているため、提供体制は不足しているといえる。

令和2年4月1日現在の利用希望者は計画734人に対して実績は773人で、実績値が計画値を大きく上回ったうえ、前年度の実績値と比べても44人増加している。

提供体制では、計画757人に対して実績は758人で、実績値が計画値を1人上回り、前年度と比べても1人増加している。

なお、利用希望者の実績値は773人であったが、特定の園を希望している児童がいたため、最終的な待機児童は4人となっている。

3号認定（保育利用：0歳～2歳）

（各年度4月1日現在）

			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R元年度)	R2年度
利用希望者	計画	A	472人	446人	433人	500人	481人	539人
	実績	B	350人	387人	459人	493人	565人	581人
	比較	B-A	△122人	△59人	26人	△7人	84人	42人
提供体制	計画	C	316人	369人	383人	418人	493人	486人
	実績	D	314人	374人	374人	421人	499人	503人
	比較	D-C	△2人	5人	△9人	3人	6人	17人

（注）比較については、実績が計画を上回っている場合は正数表記、下回っている場合は△（マイナス）表記となり、利用希望者・提供体制とも計画を上回っているため、提供体制は不足しているといえる。

令和2年4月1日現在の利用希望者は計画539人に対して実績は581人で、実績値が計画値を大きく上回ったうえ、前年度の実績値と比べても16人増加している。

提供体制では、計画486人に対して実績は503人で、実績値が計画値を17人上回り、前年度と比べても4人増加している。

なお、利用希望者の実績値は581人であったが、定員の弾力化により最終的な待機児童は53人となっている。

今後も保育ニーズの増加が見込まれるため、提供体制の拡大を図る必要がある。